



2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

Weekly Report Niigata



2016-17 年度
国際ロータリーのテーマ



2016~17 年度
新潟ロータリークラブ会長
宇尾野 隆

新潟 RC 5月第 1 例会 (2017.5.9) No.3181

- (1) 「君が代」 斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

- (2) 宇尾野 隆会長挨拶

青少年奉仕月間

久しぶりの例会であります。皆さんは、GW をいかがお過ごしでしたでしょうか？お仕事の方もおられたでしょうし、家庭サービスや、日頃の疲れを十分、癒しリフレッシュされた方も多いことと思います。

さて、5 月に入りました。今月は青少年奉仕月間です。1908 年のある冬の寒い日、売れない新聞を抱えて震えている少年をシカゴクラブの会員が例会場に通れて行き、新聞を全部買ってやり、ある会員は手袋をある会員はマフラーを与え激励して帰しました。

これがロータリーにおける青少年奉仕の第 1 号とされています。

新潟クラブでは、皆さんもご存知のとおり、本年度はインターアクト委員会、ローターアクト委員会、ライラ委員会、青少年交換委員会という 4 つの委員会で青少年奉仕の活動を行なっています。そして、もう 1 つの青少年奉仕活動として青少年育成基金があります。

以前、ローターアクトについて話をしましたので、その中のライラと青少年育成基金についてお話をさせていただきたいと思えます。昨年 10 月に新潟 RC がホストとして地区のライラ研修を主管したように、ライラ研修は、地区主催の青少年奉仕事業であります。

RYLA とは、アルファベットでアール・ワイ・エル・エーと書きます。

Rotary Youth Leadership Awards の頭文字を取って RYLA=ライラであります。

日本語では、「ロータリー青少年指導者養成プログラム」となります。

その始まりは、1956 年のオーストラリア・クイーンズランド州のブリスベンロータリー・クラブであります。

ブリスベン RC では、地域から選考した 10 代の若者たちを、交流と文化・教育活動のぎっしり詰まった 1 週間のプログラムに参加させました。クラブは若者たちの意欲的な活動に感銘を受け、また参加者もこのプログラムがどれほど個人の成長に役立ったかについて賛辞を惜しまなかったようであります。

そのため、その成果はオーストラリア中の RC に広まり、1971 年には RI 理事会が「ロータリー青少年指導者養成プログラム」(Rotary Youth Leadership Awards=RALA)として採用することになりました。

RYLA は、若者のリーダーおよび良き市民としての資質を延ばすことを目的としたプログラムであり、セミナーと指導者キャンプの方式で、地区又はクラブ単位で実施されています。日本では、1975 年に当時の第 366 地区(大阪・和歌山)で初めて開催され、1977 年から各地区で開催されています。当 2560 地区では、各ロータリアンの 10 代、20 代の社員の皆さんやローターアクトクラブの会員の皆さんが参加して地区主催で年に 1 度開催されています。

次に、青少年育成基金であります。1990 年の新潟 RC 創立 50 周年記念事業として、当所 1400 万円で新潟クラブ独自の「青少年育成基金」として設立されたものであります。

昨年度までの基金の総額は約 4800 万円です。

毎年、①青少年の育成になるか②ロータリーの広報になるか③他クラブの模範になるか④意義ある業績になるか⑤会員の共感を得られるか⑥これからの募金活動の為になるかという 6 つの選定基準によって対象となる青少年又は青少年育成に貢献している団体を表彰し、寄付を行なっています。

会員の皆様にはすでにご案内させていただいておりますが、現在この青少年育成基金による表彰と援助対象者の募集を行なっており、5 月末日が締切日になっていますので、対象の方がおられましたら、ご推薦をいただきたいと思えます。

本日は、青少年奉仕についてお話をさせていただきました。

(3) ビジターの紹介

- ・馬場伸行ガバナー補佐（新潟西 RC）
- ・橋本栄一郎次期ガバナー補佐（新潟北 RC）

(4) 馬場伸行ガバナー補佐ご挨拶

(5) 橋本栄一郎次年度ガバナー補佐ご紹介とご挨拶

(6) 100%出席バッチの贈呈

仙石 正和君 3年 高橋 秀樹君 16年
田中堅一郎君 38年

(7) 誕生日お祝い贈呈(7名)

(8) 結婚記念日お祝いの紹介(15名)

(9) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(得永 哲史委員)

福地 利明君 樋熊 紀雄君
得永 哲史君

米山奨学会寄付発表(新田 幸壽委員)

徳山 啓聖君 徳永 昭輝君

青少年育成基金寄付発表(五十嵐幸雄委員)

五十嵐幸雄君 樋熊 紀雄君
新田 幸壽君

(10) ニコニコボックス紹介(浅田 龍一委員)

- ・馬場 伸行君 一年間、大変お世話になりました。次年度橋本ガバナー補佐を宜しくお願いします。
- ・大澤 強君 結婚記念日の花ありがとうございました。毎回、違う色の花をいただき、妻も楽しみにしているようです。
- ・藤井 邦之君 伝統ある新潟ロータリークラブへの入会と晴れて新潟市民になれたことを記念してニコニコします。どうぞ、宜しくお願いいたします。

(11) 卓話「国際経済のダイナミズム」:

米・中・日の構図と変動

新潟県立大学 学長 若杉 隆平 氏



5月9日 理事会報告 出席者11名

- 1 2560地区 2017-18年度植樹事業について賛成。(新潟RCとしてどのように取り組んでいくかは協議が必要。)
- 2 ゲストスピーカー希望の会員リスト提出について 会員リスト提出については、否認。
- 3 5月20日～21日 前橋クラブとのゴルフ・野球大会メークアップについて=メークアップとする事で承認。
- 4 5月のプログラム=承認
5月9日 卓話「国際経済のダイナミズム」:
米・中・日の構図と変動
新潟県立大学 学長 若杉 隆平 氏
5月16日 卓話「最近の海上保安庁について」
第九管区海上保安本部長 下野 浩司氏
5月23日 卓話 学校法人フェリス女学院
学院長 鈴木 佳秀 氏
5月30日 卓話 (株)欧州ぶどう栽培研究所
(カーブドッチ)
代表取締役副社長 掛川千恵子 氏
- 5 その他
・退会届けの件=承認
平成29年5月23日付 (株)TOSYS 登坂 直美君

報告事項

- ・観桜会収支
 - ・「NPO 法人国際ロータリー日本青少年交換委員会を多地区合同奉仕活動であることを承認する件」の地区への要望に対する回答書について
- ※ 事業報告・会計報告については、次回理事会にて報告する。

(12) 5月9日例会の出席率 72.63%

会員数 99名(出席免除会員 9名)

出席者 69名(出席免除会員 5名を含む)

(2週間前メーク後 89.13%)

5月23日の例会予定

卓話 学校法人フェリス女学院

学院長 鈴木 佳秀 氏

(新発田ロータリークラブ会員)

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>